

がんばる  
皆さんを応援!

## 4646農園



代表 氏 友香さん

富山ライトレールの粟島電停から線路をわたって、すぐ左の花屋さん、10月10日にオープンしたばかりの「4646農園」です。店名には、本誌の表紙で紹介した素敵な笑顔の氏友香さんの「寄ろう(集まろう)」「よろしくお願いします」「喜んでくさせていただきます」の思いが込められています。

### ◎ お花が大好き

氏さんは小さい頃から花が大好きで、花屋さんになりたいと言っていたそうです。

「祖母が庭仕事が好きで、庭に花や木が植えてあったり、サンルームに蘭が置いてあったりして自然に興味を持ったみたいです。花を眺めるのも、育てるのも大好きでした。」

園芸やフラワーアレンジメントがブームになり、高校生だった私は植物で表現すること面白さに気づき、フラワーデザインの世界に惹きこまれていきました。花が咲いてきれいな時も

美しいですが、枯れゆく姿もきれいですし、ドライフラワーとしても楽しめます、それらをいかに生活の中で魅せていくかという部分に面白さを感じています」

### ◎ お客様の笑顔がみたい

園芸学科がある宮崎県の大学を卒業後、氏さんはそのまま花屋に就職。花の販売だけでなく、ブライダルや葬儀の花を担当したり、造園部門もあったので、樹木の剪定やゴルフ場の芝刈り等もしていました。

「その後、熊本、北海道、富山のお店でも働きました。1級フラワー装飾技能士等の資格もとりました。色々な分野を経験してみて、お花で感動したり喜んでもらえることが嬉しく、お客様の笑顔が見られることにやりがいを感じたので、ブライダルを専門に仕事にしたいと思ったこともありました。でも、裏方仕事なのでお客様と接する機会がありません。やっぱりお客様のお顔をみたい、お店に立ちたいと思い、自分でお店を出すことになりました」

### ◎ 地元のお花屋さんとして

氏さんは生まれ育った粟島で店舗を見つけた。取材の際も、踏切で止まる車の運転手は必ずと言っていいほど、お店の方を見られます。

「オープンしたばかりなので、皆さん、気になるみたいですね。オープン初日には、近くにお住いのおばあちゃん

達が立ち寄って『姉ちゃん、がんばられ〜』とか、『仏花あるけ〜』と声を掛けてくださって凄く有難かったです。地元のお花屋さんとして身近に感じていただける嬉しそうですね」

### ◎ お花の力で元気に

花は眺めて、育てて楽しめるものですが、同時に、1輪あるだけでその場を和ませる力があります。その癒しを凝縮したのが「バッチフラワーエッセンス(レメディ)」です。心や感情のバランスを取り戻すための自然療法として、1930年代にイギリスで開発されたもので、イギリス王室のほか、欧米諸国を中心に世界60カ国以上の医療機関で使われています。水と植物から作った母液に植物性グリセリンを加えた液体で、小瓶に詰められています。

「水やお茶、コーヒーなどの飲み物に2滴入れて飲むだけの、誰でも安心して簡単に使えるお花のエッセンスです。植物によつて効能が異なり、38種類の中から、イライラ、落ち込み、不安などに応じて選びます。暫くしたら、気分が落ち着いていたり、楽になります」

100パーセント自然の植物から作られているので安心・安



▲バッチフラワーエッセンス

男性でも入りやすい店づくりで、エアープランツやアガベなど多数のインテリアグリーンが並ぶ。



▶珍しい多肉植物があり、SNSで写真を見たお客様が来店されたこともある。



全。副作用や依存性もなく、赤ちゃんからお年寄り、妊婦、病気治療中の方、ペットにも使えます。このバッチフラワーエッセンスを富山で初めて氏さんが取り扱っています。9月には商工会議所の「新商品・新サービスプレス発表会」でマスコミ記者等にプレゼンテーションされました。

「1本から販売していますが、少数のワークショップに参加いただければ、複数を組み合わせた自分用のエッセンス(2〜4週間分の量)を作れますのでお勧めです。

将来はカフェも併設したいと思っています。一人でも多くの方に、植物の持つ癒しの力で元気になっていただきたいです」

頑張っておられる氏さんを、当所はこれからも応援します!

定休日:火曜日  
営業時間:10:00~18:00  
富山市粟島町1-23-23  
有り(建物の裏手)  
☎076-441-0078 f 4646農園

